

令和 7 年度 意見交換会（案）

令和 7 年 7 月時点

テ ー マ

災害時における聞こえない・聞こえにくい方への情報伝達（避難訓練）（案）

目 的

避難訓練を通じ、災害等の緊急時に、聞こえない・聞こえにくい方が感じる不安やニーズを理解し、周囲の状況等を迅速かつ正確に伝えるための方法を学び、実践することを目的とする。

聴覚障がい者と関わりのある機関だけではなく、地域全体で「情報の伝え方」の認識を共有するための避難訓練を実施する。

実施方法

- 1 日 時 令和 8 年 3 月 2 時間 3 0 分程度（予定）
- 2 会 場 旭川市障害者福祉センターおびつた 体育館、会議室 1（予定）
- 3 対 象 市民対象 6 0 名程度
広報誌のほか、聴覚障がい者と関わりのある関係機関にも周知する。
- 4 実施内容（案）
 - （1）避難訓練 < 8 0 分 >
 - ・災害を想定し、避難所まで案内
 - ・避難所で流れた音声案内をろう者に伝える
 - （2）講演「災害時におけるろう者への支援」 < 2 0 分 >
講演者：ろう者
内 容：災害時の体験や、避難所で必要な支援について伝える

(3) 段ボールベッドをつくろう

<30分>

・防災課職員指導の下、ろう者と一緒に段ボールベッドを作成する

(4) 参加者からの感想・質疑応答

<10分>

5 予約の有無

予約制とする（当日参加は定員に満たない場合のみ可）